

平成30年12月17日(月) 13071号



株式会社 日刊金属

本社 〒530-0043
 大阪市北区天満2丁目12番3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL (06) 6353-7831 (代表)
 FAX (06) 6353-7832

東京支社 〒140-0001
 東京都品川区北品川1丁目9番7号
 トップルーム品川1015
 TEL (03) 6869-9983 (代表)
 info@nikkankinzoku.co.jp
 https://nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月 72,000円(税別) データ12か月 84,000円(税別)
 6か月 36,000円(税別) 配信料 6か月 42,000円(税別)

17年センサー世界出荷 数量・金額とも14%増加

出荷額は2兆円視野 JEITA

(一社) 電子情報技術産業協会(JEITA)がこのほど発表した2017年のセンサーの世界出荷数量は、前年比14%増の285億8,541万个、出荷金額は、14%増の1兆9,927億円となった。数量・金額共に2桁成長となり、出荷金額は2兆円規模に迫った。

17年の出荷金額の構成比は、光度センサーが55%、位置センサー18%、磁界センサー10%となっており、光度センサーのウェイトが過半を占めている。

需要部門別では、通信機器・スマートフォン用が53%と最多。自動車・交通用が14%、コンピュータ用7%となった。

出荷金額で見た仕向地別では、米州向けが36%、中国向けが23%、日本向けが19%、アジア・太平洋向けが18%となっている。

形状別では、センサーデバイス(単体センサー)が

63%、センサーモジュール・センサーユニットが35%、センシングシステム・センサー装置が2%と、デバイスとモジュールで全体の98%を占めている。

調査は、JEITA会員内外でセンサーの販売・出荷を行っている企業を対象に世界出荷時状況を尋ねる形で行われ、回答を集計した。

センサー世界出荷実績 (過去3年)

	2015年	16年	17年
出荷数量 (億個)	271.2954	249.7881	285.8541
	108	92	114
出荷金額 (億円)	18,490.38	17,524.84	19,927.51
	140	95	114

数量・金額の下段は前年比 (%)

政投銀の環境格付け融資

5年連続で最高ランクを取得

古河機械金属

古河機械金属(宮川尚久社長)は、日本政策投資銀行(DBJ)の「DBJ環境格付」に基づく融資で、最高ランクの格付を5年連続で取得した。

今回のDBJ環境格付において、「環境への配慮に対する取り組みが特に先進的」と最高ランクの評価を受けた当社の主な取り組みは3点。

まず、環境マネジメントシステムをグループ一体的に運用し、新規に各拠点へ環境負荷モニタリング・遠隔操作システムを導入する等、生産プロセスの不断の改善を通じ生産性向上と環境負荷低減を積極的に推進している点。

次に、多岐にわたる同社の事業領域で、事業ごとに環境配慮製品を定義し、販売拡大に向けた取り組みを推進していることに加え、当該製品の製造に関わる従業員や営業担当者への教育の徹底を図る等、多方面から製品を

通じた社会への価値提供に取り組んでいる点。

そして、ユニック事業やロックドリル事業における環境貢献量について中長期目標を設定し、本業を通じた社会課題解決への貢献を定量的に可視化する等、企業価値と社会的価値の同時的な向上を図っている点が評価された。

「DBJ環境格付」融資は、DBJが開発したスクリーニングシステム(格付システム)により企業の環境経営度を評点化、優れた企業を選定し、得点に応じて融資条件を設定するという融資メニュー。

同社は、企業活動において、全社員が環境との調和や環境改善に配慮した行動を行い、将来に向けて持続可能な社会の発展に寄与することを基本理念とする「環境管理基本理念」を掲げている。

アルミニウム屑・銅・真鍮・ステンレス
 各種非鉄金属屑

株式会社 原田商店

代表取締役 原田 靖章

〒547-0002 大阪市平野区加美東6-14-30
 TEL 06-6793-8128 FAX 06-6793-8128

古河電工

電解銅箔50枚

連続溶接に成功

古河電工（小林敬一社長）は、リチウムイオン電池用銅箔のレーザー溶接で、初めて50枚の貫通溶接を達成したと発表した。連続溶接技術により、リチウムイオン電池の小型化、大容量化に大きく貢献すると同社は期待を寄せる。

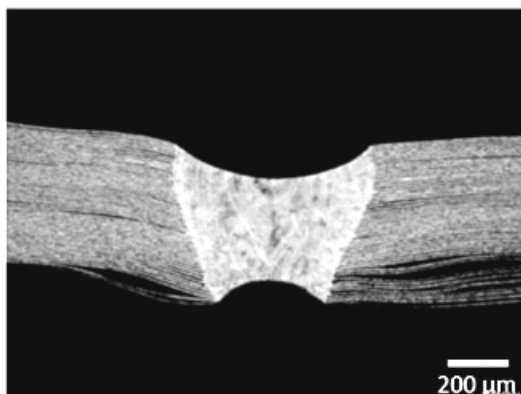
レーザーを用いて銅箔を溶接する場合は、レーザー光のパワーが高すぎると銅箔に破れや穴などの溶接欠陥が発生する。一方で、レーザー光のパワーが低すぎると重ね合わせた銅箔の最下層までレーザーが届かず、溶接プロセスが進まないという課題も指摘されていた。

古河電工は、自社製1.3kWシングルモードファイバレーザー（FEC1300S）および「ビームモード制御技術」を用いて最適なビームモードを形成。同社の、レーザーアプリケーションラボにおいて、厚み8 μ mの電解銅箔50枚を欠陥なく安定し

て溶接することが確認できたとしている。

需要が伸びている大容量リチウムイオン電池の容量を大きくするには、負極に使われている銅箔の枚数を増やし、表面積を広くする必要がある。ただ、極めて薄い銅箔の特性上、多数の銅箔を重ねて溶接する際に溶接欠陥が発生しやすいため安定した溶接技術が求められてきた。

古河電工は銅箔、銅条などの銅製品を提供に加え、ファイバレーザーによる高品質で安定的な加工と組み合わせることでソリューション展開を進めており、その一環として今回、銅箔のレーザー溶接技術開発に取り組んできた。



断面図

新 断
新ドライ
高価買取します。

(株)エイワ産業

〒577-0536 東大阪市渋川町 2-2-2

☎ 06-7891-8180

FAX 06-7891-8170



【三菱マテリアル株式会社】（12月1日付）◇ガバナンス統括本部安全・環境部

防災保安室長（ガバナンス統括本部安全・環境部防災保安室長補佐）中村仁◇高機能製品カンパニー電子材料事業部副事業部長・両国在住、高機能製品カンパニー電子材料事業部営業部長継続、渡辺乃扶也◇高機能製品カンパニー電子材料事業部機能材料部機能材料技術・管理室長（高機能製品カンパニー電子材料事業部営業部機能材料グループ城跡技術主幹）森若靖◇三田工場上席技術主幹・静岡DBAセンター駐在（高機能製品カンパニー大阪支店電子材料営業部上席営業主幹）島村正一◇九州工場事務部総務課長（九州工場事務部長補佐）林智宏◇高機能製品カンパニー大阪支店長（高機能製品カンパニー電子材料事業部機能材料部機能材料技術・管理室長）清水将芳

【神鋼商事株式会社】（12月1日付）◇機械・情報本

部神戸機械部産業機械グループ長（機械・情報本部西日本機械部化学機械グループ担当部長）渡辺徳行

【住友電気工業株式会社】（12月10日付）◇電力システム営業部東部電力システム営業部長、電力システム営業部長兼電力システム営業部西部電力システム営業部長継続、酒井栄治◇電力システム営業部主幹（電力システム営業部次長兼電力システム営業部東部電力システム営業部長）月足新◇光機器事業部品質保証部長、SEIオプティフロンティア株式会社継続、久保祐二◇SEIオプティフロンティア株式会社継続（光機器事業部品質保証部長）近藤武文◇光機器事業部データセンタ技術部長、光機器事業部インターコネクティビティ部長継続、小澤一雅◇光機器事業部データセンタ技術部主幹（光機器事業部データセンタ技術部長）上田知彦

第81回 12月のCOMC（銅公開市場委員会）声明

グループC R B（銅原料対策準備制度 議長 橋本健一郎）はCOMC（銅公開市場委員会）を開催した。

声明は以下の通り。

第81回 COMC声明

- ①電気銅 建値予測 720-740円
- ②銅相場のトレンド ベア
- ③LME銅セツル予測 6,000-6,350ドル
- ④為替トレンド予測 円高
- ⑤ドル円予測(TTM) 112-114.50円

【スクラップ景況感】

中国向けの7類・雑線は終了、国内製錬所向けは受け入れがなかなか厳しいようで品物の門戸がだんだん狭くなっていくばかり。雑ナゲは人気がないものの、ピカ線は超人気で赤ナゲとの値差が開いてきている模様。

【概況】

今回のCOMCにおいては、

- A.米中貿易戦争の動向
- B.中国の景気後退

以上の意見が非常によく聞かれた。

A.に関しては、歩み寄ったり、制裁を加えたり、関税を新たに掛けたりと駆け引きが続き、一喜一憂の展開が続きそう。

B.に関しては、米中貿易戦争による悪化が続くのでは？ただ、場面場面で米国の譲歩が考えられ、その時は景気が多少上向く可能性も？

これらを踏まえ、当委員会としては、ベア「弱気」との予想。

【議長】	橋本健一郎	(橋本アルミ)	大阪
【委員】	荒井義明	(荒井明商店)	東京
	角井聡一郎	(角井地銅商店)	京都
	棚岡祐次	(I Rユニバース)	東京
	勅使河原孝行	(テシ商店)	名古屋



フジメタル工業、12月後半の減摩合金価格を発表

フジメタル工業(株)は、12月前半の減摩合金算定価格を改定、12月17日より適用する。新算定価格は次の通り（ホワイトメタル〈JIS規格品〉、500キロ以上の大口、キロ当たり円、カッコ内は前回比）。

- ◇1種 2,675円 (-10) ◇2種 2,605円 (-15)
- ◇2種 B2,570円 (-10) ◇3種 2,530円 (-15)
- ◇4種 2,235円 (-10) ◇5種 2,160円 (-10)
- ◇6種 1,660円 (-5) ◇7種 880円 (-5)
- ◇8種 795円 (-5) ◇9種 710円 (-5)
- ◇10種 745円 (-5)

原料は、錫=2,415 (-10)、アンチモン=1,095 (-25)、銅=739 (-3)、鉛=286 (0)、亜鉛=353 (+5)となった。

銅・非鉄金属地金全般

株式会社 オカモト

代表取締役 岡本宜三

大阪府堺市美原区黒山 696

☎ 072-361-2264 fax 072-361-2265



金銀山元建値週間推移

12月10日~12月14日

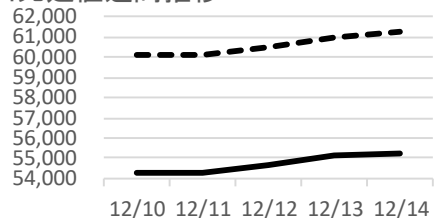
	11月平均	建 値	小 売
金(¥/g)		4,474.48	4,850.05
銀(¥/kg)		53,750	59,550

金山元建値週間推移



	12/10	12/11	12/12	12/13	12/14
--- 金小売	4,924	4,926	4,937	4,942	4,943
— 金建値	4,540	4,554	4,570	4,563	4,560

銀山元建値週間推移



	12/10	12/11	12/12	12/13	12/14
--- 銀小売	60,150	60,150	60,480	61,020	61,230
— 銀建値	54,250	54,240	54,660	55,120	55,210



銅建値1万円引き上げ74万円

12月の月内建値平均は74万円

JX金属は14日、電気銅建値を1万円引き上げ74万円と発表し、同日から実施した。2018年12月の月内建値平均は74万円。

14日入電のLME銅相場セツルメントは6,196.00ドル、同日の東京外国為替市場の米ドルTTSレートは114.61円。この値で換算した採算価格は71万0,100円。建値と採算価格から見た諸掛りは2万9,900円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)。

2018年

□7月	780(2)750(5)730(12)720(20)730(25)	平均740.4
□8月	750(1)730(3)720(8)710(15)690(20)700(23)720(28)	平均716.0
□9月	710(3)700(6)710(13)720(19)750(25)	平均717.7
□10月	750(1)770(4)750(9)740(16)730(19)740(24)	平均744.7
□11月	720(1)760(5)740(8)730(13)750(16)740(21)	平均741.0
□12月	750(3)740(6)730(11)740(14)	平均740.0

黄銅削粉6円引き
上げ547円

関西の黄銅棒大手N社と三菱伸銅は14日、黄銅削粉の買値を6円引き上げ547円とすると発表した。月内4回目の改定。

故銅市況

14日入電の海外相場は、LME(ロンドン金属取引所)銅相場の直物前場売値が、前日の6,151.00ドルより45.00ドル高の6,196.00ドル。この日の直物後場買値は、前日の6,155.00ドルより8.50ドル高の6,163.50ドル。カーブ取引は前日の6,139.00ドル～6,140.00ドルより16.00ドル高の6,155.00ドル～6,156.00ドル。COMEX(ニューヨーク商品取引所)の銅相場(12月限)は前日の276.85セントよ0.60セント安の276.25セント。SHFE(上海先物取引所)の銅相場(12月限)は、前日の4万9,170元より30元高の4万9,200元。

14日の東京為替市場TTSレートは、前日の114.42円より0.19円の円安ドル高の1ドル=114.61円。NYカーブLME先物比は3.50ドル安。14日に入電したLME銅相場のセツルメントは6,196.00ドル。この値と14日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採

算値は、前日の74万3,000円より7,000円高の75万円。この日、電気銅建値は74万円に引き上げられた。

為替動向

14日午前の東京外国為替市場で、円相場は反落した。午前9時時点の気配値は、1ドル=113.56円～113.59円、前日の17時時点に比べ0.17円の円安・ドル高。

13日のロンドン外国為替市場、現地16時時点は1ドル=113.60円～113.70円、前日の同時刻比0.40円の円安・ドル高だった。

同日のニューヨーク外国為替市場は、前日比0.30円の円安・ドル高、1ドル=113.52円～113.62円で取引を終えた。

欧州中央銀行(ECB)が13日に開催した理事会で量的緩和政策の年内終了を決めた。一方、ユーロ圏の2019年成長率と物価上昇率をそれぞれ引き下げたことから、ユーロが対ドルで下落。ユーロ・ドルの取引に連れる形で円も対ドルで売られた。中国が米国産大豆を購入していると伝わり、米中摩擦緩和への期待感も低リスク通貨とされる円の売りを誘った。ニューヨーク市場のドル円レートのレンジは、113.45円～113.71円だった。

東京市場では、ECB理事会の内容を見たユーロ売り・ドル買いが円相場に波及、対ドルでの円売りが先行した。その後、東京株式市場で日経平均株価が下げ幅を拡大すると、リスク回避の円買い・ドル売りが入った。

故銅直納問屋筋の平均値頃感(単位は千円)

直納問屋筋によるロット物(5トン前後)の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が627～616、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは592～597、並銅は531～536、込銅(高品位=約97%)は491、セバは541～546。コーベルは要り用筋で472、それ以外は464ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋427、それ以外410～435どころの値頃。並青銅鋳物削粉は461～466どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が594～599、上銅新くずが581～601、普通上銅が548～558、2号銅線が554～564、並銅が519～520、込銅(90-93%)が478～445、下銅が279～329、セバが508～518、コーベルが464～504、黄銅棒地が460～465、黄銅削粉が368～415、黄銅ラジが405～413、交叉ラジが335～346、黄銅銅鋳物が370～377、送りが182～197、上青銅鋳物が471～487、並青銅鋳物が463～476、上青銅鋳物削粉が468～487、並青銅鋳物削粉が461～465どころ。

アルミニウム地金

アルミニウム原料

熟練ポット炉技術で歩留まりUP!

井関金属株式会社

代表取締役 井関親亮

〒587-0021 大阪府堺市美原区小平尾 407

☎ 072-361-3333 fax 072-362-7667



LME銅は反発 中国の米大豆大量買い付け報道で米中摩擦緩和に期待感
カーブ取引も反発 COMEX銅相場は小反落 SHFE銅相場は小幅続伸
LME非鉄相場は概ね堅調 鉛、アルミは続落

14日入電の海外相場は、銅の直物が、LME（ロンドン金属取引所）の公式値ベースで、前日の6,150.50ドルより45.00ドル高の6,195.50ドル。3か月物も、前日の6,143.50ドルより41.00ドル高の6,184.50ドル。LME公認倉庫の銅在庫量は、ほぼ横ばいのおよそ12万トン。COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場（12月限）は、前日の276.85セントより0.60セント安の276.25セント。カーブ取引は、前日の6,139.00ドル～6,140.00ドルより16.00ドル高の6,155.00ドル～6,156.00ドル。SHFE（上海先物取引所）の銅相場（12月限）は、前日の4万9,170元より30元高の4万9,200元。

12日、中国企業が米国産の大豆をおよそ半年ぶりで大量に買い付けたと報道。米中の貿易摩擦解決に向けた取り決めを中国側が遵守する姿勢を見せたことを好感し、銅相場は反発。ただ、中国需要の先行懸念は拭き取られておらず上値は抑えられた。

日刊金属 既刊収録サイト

<https://nikkankinzoku.co.jp/>



錫は続伸

LME錫相場の直物は、前日の1万9,175.00ドルより230.00ドル高の1万9,405.00ドル。3か月物も、前日の1万9,212.50ドルより187.50ドル高の1万9,400.00ドル。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

1トン程度・置場・現金・キロ当たり円

関東地区(12月前半)

2S=189円～197円、63S=186円～189円、アルミホイール(1P)=183円～188円、ビス付サッシ=137円～141円、エンジンコロ=143円～145円、込合金(機械鋳物)=139円～141円、缶プレス(ソフト)=106円～120円。

関西地区(12月前半)

2S=184円～192円、63S=182円～186円、52S=194円～198円、印刷版=189円～194円、アルミホイール(1P)=172円～177円、ペースタル=196円～201円、機械鋳物=143円～148円、ダライ粉=115円～118円、ビス付サッシ=138円～143円、缶プレス=121円～126円。

鉛は続落

LME鉛相場の直物は、前日の1,964.50ドルより12.00ドル安の1,952.50ドル。3か月物も、前日の1,975.25ドルより14.25ドル安の1,961.00ドル。

亜鉛はまちまち

LME亜鉛相場の直物は、前日の2,663.50ドルより21.00ドル高の2,684.50ドル。3か月物は、前日の2,589.75ドルより2.25ドル安の2,587.50ドル。

アルミは続落 アルミ合金は上伸 北米特殊アルミ合金は反発

LMEアルミ相場の直物は、前日の1,927.50ドルより4.00ドル安の1,923.50ドル。3か月物も、前日の1,936.50ドルより5.00ドル安の1,931.50ドル。LMEアルミ合金相場の直物は、前日の1,412.50ドルより2.50ドル高の1,415.00ドル。3か月物も、前日の1,405.00ドルより10.00ドル高の1,415.00ドル。LME北米特殊アルミ合金相場の直物は、前日の1,376.00ドルより9.00ドル高の1,385.00ドル。3か月物も、前日の1,395.00ドルより15.00ドル高の1,410.00ドル。LME公認倉庫のアルミニウム在庫量は、前日のおよそ107万1,000トンより約2万4,000トン増のおよそ109万5,000トン。

ニッケルも反発

LMEニッケル相場の直物は、前日の10,717.50ドルより80.00ドル高の10,797.50ドル。3か月物も、前日の10,777.50ドルより85.00ドル高の10,862.50ドル。

電気亜鉛・蒸留亜鉛販売
亜鉛ドロス・滓買入

大阪亜鉛工業株式会社

取締役社長 **林 昭宏**

本社・工場 〒555-0001 大阪市西淀川区佃 4-14-3
 電話 06-6471-2531～5
 FAX 06-6471-5781

東京営業所 〒131-0043 東京都墨田区立花 2-4-5
 電話 03-3618-2351～2

LME公式値 (単位：ドル) / 12月13日 (現地)

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公式値	6,195.50	19,405.00	1,952.50	2,684.50	1,923.50	1,415.00	1,385.00	10,797.50
	前営業日比	45.00	230.00	▲ 12.00	21.00	▲ 4.00	2.50	9.00	80.00
先物	公式値	6,184.50	19,400.00	1,961.00	2,587.50	1,931.50	1,415.00	1,410.00	10,862.50
	前営業日比	41.00	187.50	▲ 14.25	▲ 2.25	▲ 5.00	10.00	15.00	85.00

海外非鉄金属相場

(12月14日 入電・現地 12月13日)

1 ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5 トン、アルミ合金20 トン、ニッケル6 トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前買, 場売, 後買, 場売. Rows include: 銅 A G, 錫 H G, 鉛, 亜鉛 S H G, アルミ H G, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル.

NY コメックス相場
出来高: 1 ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント
Table with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Rows: 12月限, 1月限, 2月限, 3月限, 4月限, 前日比, 出来高.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル. Includes values for TTS, 114.61, +0.19.

フリー・マーケット
■米国生産者価格
銅(セント/ポンド)
銀(セント/オンス)H H社 1478.0
■NY相場
取引業者銅(セント/ポンド) 256.4 ~ 257.4
2号銅線くず(セント/ポンド) 353.35 ~ 357.35
■ロンドン相場(ドル)
金(オンス) 1242.8
アンチモン99.6%(トン) 7900 - 8200
ピスマス99.99%(ポンド) 4.10 - 4.50
カドミウム99.99%(ポンド) 1.25 - 1.35
インジウム99.97%(キロ) 185 - 240
セレンウム99.5%(ポンド) 14.00 - 15.00
スポンジチタン99.5%(キロ) 6.20 - 7.40
フェロモリブデン欧州産(キロ) 29.00 - 29.20
コバルトカソード99.8%(ポンド) 32.50 - 33.50
マグネシウム中国産99.9%(トン) 2700 - 2750
タングステンAPT(MTU単位) 275 - 285
タンタル鉱石30-35%(ポンド) 85 - 90
■K L T M 錫 (Mドル/キロ、出来高トン)
(13日) (14日)
相場 80.31 80.71
出来高 62 29
ドル建て価格 19200 19300
O Dレート 3.7600 3.7600
M \$ / U S \$ レート 4.1826 4.1816
採算円/キロ 2449 2465
U S \$採算円/キロ 2201 2217
L M E 在庫 (トン) 在庫 増減
銅 119,975 75
錫 2,910 0
鉛 106,950 ▲ 125
亜鉛 113,800 ▲ 1,300
アルミ 1,094,925 23,500
アルミ合金 12,060 0
北米特殊 A L 合金 135,040 ▲ 300
ニッケル 210,348 ▲ 762
コメックス銅在庫(トン) 120,803 ▲ 1,344
上海在庫(トン) 銅 123,879 ▲ 7,163
アルミ 713,267 ▲ 17,863
亜鉛 26,850 71
鉛 9,620 1,444
NYカーブ 銅 6152.00 ~ 6153.00 3.00
アルミ 1929.00 ~ 1930.00 ▲ 6.00

上海相場 トン当たり元、1 ロット=5 トン・増値税込
銅 アルミ 亜鉛 鉛
12月限 49200 13550 21475 18895
1月限 49210 13610 21235 18495
前日比 30 10 ▲ 90 ▲ 60
出来高 15460 9830 2710 540

非鉄金属製品相場

(12月14日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京
銅小板2.0ミリ	◎ 970	◎ 1000	亜鉛板0.3×3×7	620	620
建築用0.3ミリ	◎ 980	◎ 1010	印刷用亜鉛板トッパン用	800	800
銅大板2×1×2	◎ 1140	◎ 1200	給水管13ミリ	310	310
銅管(ベース)	◎ 1170	◎ 1180	鉛板1.5ミリ	340	340
水道用管(m当たり)13ミリ	◎ 840	◎ 880	鉛線3ミリ	465	475
銅棒25ミリ	◎ 940	◎ 990	軽圧品(仲値)	大阪	東京
銅条1.5×100	◎ 950	◎ 990	アルミ箔0.007ミリ	945	935
銅線0.9ミリ	◎ 1030	◎ 1050	〃 小板1ミリ	520	510
銅帯6×50	◎ 950	◎ 990	〃 大板1ミリ	510	500
銅平角線	◎ 1230	◎ 1240	〃 5052板	650	550
黄銅小板2.0ミリ	◎ 810	◎ 825	〃 5083板	665	565
〃 0.3ミリ	◎ 835	◎ 845	〃 2017板	1035	925
黄銅大板2×1×2	◎ 990	◎ 1035	〃 線3ミリ	645	560
黄銅管	◎ 1365	◎ 1315	〃 快削棒25ミリ	785	780
復水器用黄銅管	◎ 1335	◎ 1355	〃 合金棒25ミリ(17S)	790	760
黄銅棒快削25ミリ	◎ 670	◎ 680	〃 合金棒25ミリ(56S)	770	720
六角棒	◎ 700	◎ 710			
四角棒	◎ 730	◎ 740	貴金属(一般小口向け)		
鍛造用	◎ 710	◎ 720	白金(グラム)	◆ 3251	
ネーパル	◎ 810	◎ 820	パラジウム(グラム)	◎ 5059	
高力	◎ 810	◎ 820	金(グラム)	◎ 4943	合金鉄
黄銅線6ミリ	◎ 1050	◎ 1090	銀(キログラム)	◎ 61230	10月輸入単価 (CIF)
黄銅平角線ロール仕上	◎ 1250	◎ 1305			フェロマンガン2%以上炭素含有
黄銅条1.5×100	◎ 805	◎ 845	レアメタル輸入価格	10月通関 (CIF)	137
リン青銅板一般用1.0ミリ	1860	1840	金属ケイ素(99.99%未満)	232	〃 その他
〃 バネ用0.3ミリ	2080	2050	モリブデン酸化物	2231	フェロシリコン55%以上
リン青銅棒25ミリ	2130	2140	タンタル	28008	フェロクロム4%以上炭素含有
リン青銅線3ミリ	2280	2260	マグネシウム	297	フェロモリブデン純分60%以上
洋白板一般用1.0ミリ	2650	2630	コバルト	8991	フェロバナジウム
〃 バネ用1.0ミリ	2840	2820	インジウム	27203	フェロニッケル33%未満
					422.3
					電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ
					326
減摩合金	12月17日改定		銅合金地金	12月1日発表	
(500kg以上、大口価格)			(標準価格)	大阪	東京
1種	◆ 2675		BC 1種	800	—
2種	◆ 2605		2種	980	—
3種	◆ 2530		3種	1025	—
4種	◆ 2235		6種	860	—
5種	◆ 2160		7種	895	—
7種	◆ 880		YBSC 3種	710	—
8種	◆ 795		LBC 3種	990	—
9種	◆ 710		PBC 2種	1045	—

非鉄金属材料相場

キロ当たり円	◎上げ ◆下げ		(12月14日調べ)		インジウム大口~小口(99.99%) 36,000 ~ 40,000(1)			
	大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場		東京 仲間相場	
1トン以上外税持込					高値	安値	高値	安値
山元建値 電気銅 740(14) 金 4560(14)								
() 実施日 電気鉛 286(3) 銀 55,210(14)								
電気亜鉛 349(11) 錫(99.99%) 3,600(13)								
1号銅線 ◎651 ◎648	◎651	◎648	電 気 銅	◎710	◎705	◎712	◎707	
2号銅線 ◎591 —	◎591	—	電 気 亜 鉛	332	327	332	327	
上銅(新切) ◎623 ◎622	◎623	◎622	蒸 留 亜 鉛	320	315	320	315	
雑ナゲット ◎559 ◎561	◎559	◎561	ダイカスト亜鉛2種	277	271	277	271	
並銅 ◎568 ◎566	◎568	◎566	再 生 亜 鉛 (98%)	242	237	242	237	
下銅 ◎536 ◎537	◎536	◎537	電 気 鉛	274	269	274	269	
銅削粉 ◎539 ◎541	◎539	◎541	再 生 鉛 1 号	256	249	256	249	
銅さい(30%) 25 25	25	25	再 生 鉛 3 号	261	256	261	256	
新切黄銅セバ ◎488 ◎491	◎488	◎491	錫 1 号	◎2350	◎2300	◎2350	◎2300	
コーベル ◎466 ◎461	◎466	◎461	ア ン チ モ ン	1100	1050	1100	1050	
黄銅棒地 ◎456 ◎453	◎456	◎453	ニッケル(メッキ用)	1450	1400	1450	1400	
黄銅削粉 ◎453 ◎449	◎453	◎449	コ バ ル ト	8900	8600	8900	8600	
並黄銅 ◎431 ◎427	◎431	◎427	セ レ ニ ウ ム	4400	4200	4400	4200	
黄銅ラジエター ◎339 ◎337	◎339	◎337	ピ ス マ ス	1300	1200	1300	1200	
交叉ラジエター ◎375 ◎360	◎375	◎360	カ ド ミ ウ ム	500	450	500	450	
黄銅鑄物 ◎432 —	◎432	—	水 銀	1800	1700	1800	1700	
山送り(55%) 211 —	211	—	アルミ地金99.70%	◆253	◆249	◆255	◆251	
上青銅鑄物 ◎508 —	◎508	—	アルミ二次地金99%	205	200	205	200	
並青銅鑄物 ◎497 ◎505	◎497	◎505	〃 90%	195	190	195	190	
上青銅鑄物削粉 ◎502 ◎501	◎502	◎501	アルミ二次合金ADC12	314	309	317	312	
並青銅鑄物削粉 ◎489 ◎491	◎489	◎491	鑄物用 C2BS	339	334	341	336	
新切リン青銅(伸銅) — ◎655	—	◎655	青銅合金地金3種	◎960	◎950	◎1010	◎1000	
〃 (鑄物) ◎633 —	◎633	—	〃 6種	◎825	◎815	◎830	◎820	
リン青銅削粉 ◎534 ◎528	◎534	◎528	ハンダ錫60%	◆1840	◆1800	◆1865	◆1835	
新切洋白(電子材) ◎543 ◎540	◎543	◎540	〃 50%	◆1625	◆1575	◆1650	◆1620	
新切亜鉛 144 144	144	144	〃 40%	◆1470	◆1410	◆1430	◆1400	
ダイカストくず 110 110	110	110	減摩合金2種	◆2590	◆2560	◆2595	◆2565	
亜鉛ドロス 108 98	108	98	〃 4種	◆2220	◆2195	◆2225	◆2195	
上鉛 100 98	100	98	〃 7種	◆850	◆800	◆850	◆800	
電池巢鉛ケース込 37 34	37	34	ステンレス・特金 18-8ステンレス 新切			30	35	
活字鉛 95 92	95	92	〃 ダライ粉			20	25	
新切アルミ1級 153 156	153	156	13クローム 新切			14	14	
新切サッシ1級 154 155	154	155	ハイス 9種			130	130	
新切合金1級 144 145	144	145	〃 ダライ粉			—	—	
機械鑄物1級 111 111	111	111						
ビス付サッシP 99 102	99	102						
合金削粉P 80 83	80	83						
込ガラP 78 80	78	80						
カン・バラ 70 77	70	77						